

利用者交流会概要報告について

1 名称

かながわ県民活動サポートセンター協議会交流企画
「知ろう、聞こう、話そう ボランティア活動の原点と今」

2 日時

令和6年3月9日(土) 15:00~16:30

3 会場

かながわ県民センター1階 県事業PRコーナー(ゾーンA/ゾーンB)

4 趣旨

サポートセンター協議会利用者交流会(資料展示、および、説明)

かながわ県民活動サポートセンターの利用者及びボランティア団体・NPO等の交流促進をうながし、市民活動の活性化を促す。

元旦に発生した「能登半島地震」により、北陸地方は大きな被害に見舞われ、現在も被災地・被災者を支援するNPO・ボランティアの取り組みが行われている。

平成8年に「かながわ県民活動サポートセンター」が開設されたのも前年に発生した「阪神・淡路大震災」での市民によるボランティア活動の機運の高まりからだった。

この機会に、この施設の設立の原点となった「災害支援とボランティア活動」の切り口で、ボランティア活動の今について利用者の皆様とともに考えた。

5 概要

当日の施設利用者などに出来るだけ多く立ち寄っていただくために会議室ではなく県事業PRコーナーで開催することとし、パネル展示を行うとともに説明員によるプレゼンテーションを行った。

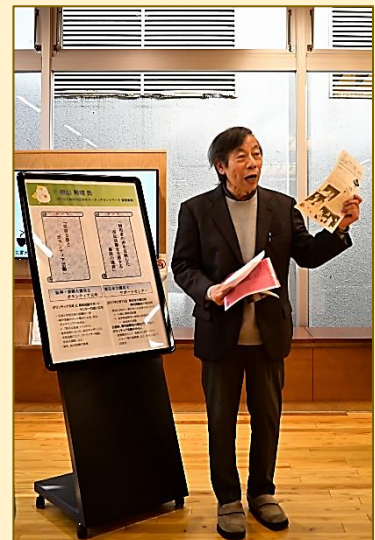
時間	イベント	担当	所要時間	内容
15:00	開会	サポートセンター協議会 高沢会長	4分	・開会に先立ち挨拶
15:04	挨拶	サポートセンター所長 清水委員	3分	・施設長の立場で挨拶
15:07	①	NPO法人神奈川災害ボランティアネットワーク 副理事長 植山氏	12分	・利用者の声を反映した市民活動を支援する施設の運営 ・災害支援とボランティア活動
15:19	②	寿支援者交流会 現協議会会長 高沢会長	16分	・災害時における災害弱者の視点から
15:35	③	ディペスの会 NPO法人ユナイテッドかながわ ボランティア活動相談員 高松氏	15分	・外国人への災害支援での留意点 ・県で実施する「ボランティア活動相談窓口」について
15:50	意見交換・質問	参加者	10分	
16:00	サポート協議会紹介	サポートセンター協議会 岡副会長	7分	・第11期委員募集も実施 ※能登半島地震共同募金のPR
16:07	閉会	サポートセンター協議会 高木(利用者交流会)部会長	3分	16:10 終了

利用者交流会 写真

サポートセンター所長 挨拶



植山 氏 展示説明



高沢 氏 展示説明



高松 氏 展示説明

